

年頭のごあいさつ

会 長 井澤 武尚

新年、明けましておめでとうございます。

会員の皆様を始め関係者各位におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申しあげます。

また、平素から大阪卸商連合会の運営に、ご支援、ご指導を賜りまして衷心より厚くお礼申しあげます。

昨年のがわ国の経済は、一昨年のリーマンショックによる世界同時不況から景気の落ち込みが激しく、デフレ状態での円高、株安が続いております。一方、個人消費は、雇用や所得に不安を抱え消費が停滞しており、これに対する政府の経済対策や中国等への輸出の伸びで大企業では、一部に持ち直しつつあるとの報道が見受けられましたが、我々中小企業にとりましては、深刻な状況が続き大変厳しい年でありました。

本年に入りまして国内経済の厳しい状況は続くとは思われますが、各企業におかれましては、今回の不況に対応すべく新しいシステムの構築や新しいモデル、商品開発等に日々ご努力されておられること存じます。

このような中、連合会の活動としまして、大阪府、大阪市の協力を得まして、官公庁からの情報の提供やこの不況を乗り切るため研修等人材の育成に力を入れており、日本卸売協会、大阪労働協会、大阪市都市型産業振興センターなどの関係機関との連携を強め研修内容の強化を図っているところであります。

平成 20 年 11 月にリニューアルを行いました連合会のホームページは、その後、月 5 万件強のアクセスを得ており、それを活用し、会員コーナーを設置し、会員団体が主催されます展示会などを会員以外の多くの方にも見ていただけるよう更新を行い会員事業の P R に努めております。

今後、連合会のホームページを通じて、卸売業界における販路拡大、業界活性化などのお役に立てるよう努力してまいりますので、会員の皆様におかれましても積極的にご活用いただきたいと考えております。

また、皆様からのご要望が多かった次世代の育成につきましては、異業種間の連携のため講演と交流会を本年度は、5 回開催する予定で既に 2 回開催し好評を得ているところであります。今後、さらなる人的なネットワークが図れるようその充実を図ってまいります。

事務局職員研修につきましては、7 月に環境問題を取り上げ有名なオーストリアの芸術家がデザインした建物で多数の見学者が訪れ話題になっております大阪市の最新ゴミ処理施設である舞洲工場を訪問し、施設の見学と大阪市環境局の担当者から「大阪市の事業系ごみの減量及び産業廃棄物の適正処理の取組みについて」の説明を受けるとともに、事務局職員の相互の情報交換会を行いました。

今後もその時々話題をテーマに取り上げてまいります。

従前より行っています新入社員研修、中堅幹部研修、経営セミナー等の業界振興事業などの事業推進に努めてまいりますので、会員の皆様をはじめ関係各位に於かれましては、旧に倍のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年が、皆様にとりまして、幸多い飛躍の年になることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。